

YIC情報ビジネス専門学校
情報工学科【3年制】

入学生への受入方針 アドミッションポリシー	1. 求める人材像 ① ソフトウェア開発、IoT、ロボット、人工知能などの高度情報技術に興味がある人 ② 毎日、学校に登校し、学友・教員と円滑なコミュニケーションが行える人。 ③ 知的好奇心が旺盛であり、自己の能力を伸ばすことに積極的である人 2. 入学者選抜の基本方針 情報通信業や一般企業の社内IT人材として活躍したい意欲があり、学業を積極的に取り組む意思を持っている	教育課程の編成・実施の方針 カリキュラムポリシー 1. 初年度はプログラミング初学者を想定した指導で理解・習得できるまで懇切丁寧に指導する。また国家試験対策の授業では、毎回の国家試験受験・合格を目標とした指導を行う。 2. 二年次からプログラミング言語の自学自習のための学習方法を身につけるよう指導する。また、修得するプログラミング言語も選択式とする。 3. 三年次では、修得するプログラミング言語を完全自由選択とする。卒業後の進路に合わせたプログラミング言語を用いたアプリ開発、システム開発を指導する。	目指す人材像 ディプロマポリシー 1. ITに関する知見をもとに顧客の要望を理解し、その実現のための課題を定義し、その解決のために全力を尽くすことのできる、エンジニアマインドを身につけている 2. 3つ以上のプログラミング言語を習得し、2つ以上の国家試験に合格済である	目指す検定資格 ディプロマポリシー ● ITパスポート試験 [国家資格] ● 情報セキュリティマネジメント者試験 [国家資格] ● 基本情報技術者試験 [国家資格] ● 応用情報技術者試験 [国家資格] ● 高度情報処理技術者試験 [国家資格] ● CCT ● CCNA
---	--	---	--	---

		1 年次		2 年次		3 年次	
		＜前期＞	＜後期＞	＜前期＞	＜後期＞	＜前期＞	＜後期＞
到達目標		I T 技術者としての学び方を身につける	I T 技術者としての基本知識・技術を身につける	身に着けた知識・技術をもとにプログラム開発を行う	多様な技術を身につけ、開発に応用できるようにする	自分の専門とする技術領域を定める	自らが必要な知識・技術に気づき習得できるようになる
カリキュラム	専門分野	講義 テクノロジーⅠ 講義 ストラテジーⅠ 講義 マネジメントⅠ 演習 アルゴリズムⅠ 演習 マイコンピュータ演習Ⅰ 演習 プログラミング演習Ⅰ	講義 テクノロジーⅡ 講義 ストラテジーⅡ 講義 マネジメントⅡ 演習 アルゴリズムⅡ 演習 マイコンピュータ演習Ⅱ 演習 プログラミング演習Ⅱ	講義 ネットワーク 講義 データベース概論 演習 サーバ構築 演習 プログラミング演習Ⅲ 演習 アプリ開発演習Ⅰ	講義 情報セキュリティ 演習 データベース演習 演習 アプリ開発演習Ⅱ 実習 PBL／企業実習 演習 検定対策Ⅳ	演習 先端要素技術Ⅰ 演習 先端要素技術Ⅱ 講義 情報科学 演習 クラウドオペレーション 演習 プログラミング演習Ⅳ	演習 アプリ開発演習Ⅲ 講義 プロジェクトマネジメント
	教養分野	演習 パーソナルスキルⅠ	演習 パーソナルスキルⅡ	演習 パーソナルスキルⅢ	演習 パーソナルスキルⅣ	演習 パーソナルスキルⅤ	演習 パーソナルスキルⅥ
スケジュール		入学式 新入生オリエンテーション スポーツ大会 サイバーパトロールボランティア 夏季特別授業 夏休み	基本情報技術者試験〔国家資格〕 応用情報技術者試験〔国家資格〕 学内プログラミングコンテスト サイバーパトロールボランティア 東京研修旅行 春季特別授業 春休み スポーツ大会 進級生オリエンテーション	基本情報技術者試験〔国家資格〕 応用情報技術者試験〔国家資格〕 高度情報処理技術者試験〔国家資格〕 夏季インターンシップ サイバーパトロールボランティア 東京研修旅行 学内企業説明会 春季インターンシップ 春季特別授業 春休み 県内IT企業就職懇談会	基本情報技術者試験〔国家資格〕 応用情報技術者試験〔国家資格〕 高度情報処理技術者試験〔国家資格〕 学内プログラミングコンテスト サイバーパトロールボランティア 東京研修旅行 学内企業説明会 春季インターンシップ 春季特別授業 春休み 進級生オリエンテーション	基本情報技術者試験〔国家資格〕 応用情報技術者試験〔国家資格〕 高度情報処理技術者試験〔国家資格〕 サイバーパトロールボランティア 夏季特別授業 夏休み	基本情報技術者試験〔国家資格〕 応用情報技術者試験〔国家資格〕 高度情報処理技術者試験〔国家資格〕 学内プログラミングコンテスト サイバーパトロールボランティア 東京研修旅行 学内企業説明会 春季インターンシップ 春季特別授業 春休み 進級生オリエンテーション
		④⑤⑥⑦⑧⑨	⑩⑪⑫①②③ 冬休み	④⑤⑥⑦⑧⑨	⑪⑫①②③ 冬休み	④⑤⑥⑦⑧⑨	⑩⑪⑫①②③ 冬休み

主な科目内容	
テクノロジーⅠ	基本情報技術者試験（ITSSレベル2）の午前問題のうちテクノロジー分野の知識にかかわる講義。
マネジメントⅠ	基本情報技術者試験（ITSSレベル2）の午前問題のうちマネジメント分野の知識にかかわる講義。
ストラテジーⅠ	基本情報技術者試験（ITSSレベル2）の午前問題のうちストラテジー分野の知識にかかわる講義。
アルゴリズムⅠ	基本情報技術者試験（ITSSレベル2）の午前・午後問題のうちアルゴリズムにかかわる演習
プログラミング演習Ⅰ	Python言語の入門および基本情報技術者試験（ITSSレベル2）の午後問題のうち、プログラム言語にかかわる演習
マイコンコンピュータ演習Ⅰ	Windowsの基本操作、アプリケーションソフトのインストール、および基本的管理作業の習得
パーソナルスキルⅠ	IT関連の仕事と職業について学び3年間の学習目標を立てる。
検定対策Ⅰ	基本情報技術者試験の合格を目的とする問題演習を行う。
ネットワーク	Cisco製ルーター、スイッチを用いたネットワークの構築のための知識習得を行う。あわせてCCNA試験受験に必要な知識を習得する。
プログラミング演習Ⅲ	Visual BASICもしくはC#言語のいずれかの習得を行う。プログラミング演習Ⅰ、Ⅱの経験を基に自ら言語仕様を調べ習得に努める
アプリ開発演習Ⅰ	Visual BASICもしくはC#言語のいずれかの言語によりビジネスシステムの開発を行う。
サーバ構築	Debian GNU Linuxのインストールから、各種サーバーの構築までの演習を行う。構築するサーバーはDNS、メール、Web、Proxy、他とする。
PBL／企業実習	IT系企業もしくは一般企業での企業実習もしくはプロジェクトベースドラーニングを行う。
プログラミング演習Ⅳ	今後の進路を想定し、各自で習得すべきプログラム言語を選択し、その言語の習得を行う。
先端要素技術Ⅰ	AI（人工知能）やIoT等のその時々先端技術について実際に利用するための演習を行う。
クラウドオペレーション	クラウド上のサービスを用いて、システム開発、サービス開発を行うための考え方を学び、実際にクラウド上でのオペレーションについての演習を行う。
プロジェクトマネジメント	PMBOKを基にプロジェクトマネジメントの考え方を理解し、プロジェクトマネジメントで使用する標準的な用語を用いて、プロジェクト内でのコミュニケーションが取れるようにする。
アプリ開発Ⅲ	プログラミング演習Ⅲで選択した言語を中心に、実用的なシステムの開発を行う。開発の全工程をPMBOKにそってプロジェクトマネジメントを行う。